

# 2022年度 第10回 大阪社会福祉士学会 第1分科会 実践報告・自由研究発表 —申し込み要領—

## 発表日時・場所

- ・2022年11月23日（水・祝）午後
- ・大阪府社会福祉会館

※現在のところ、対面での開催で計画しておりますが、新型コロナウイルスの感染状況によってはWEB開催に変更することがあります。

## 1. 発表資格

大阪社会福祉士会の会員

## 2. 発表要旨の作成

### 1) 作成媒体

ワードで作成し、ワードファイルとPDFファイル（レイアウトの確認のため）の2つを、メールでお送りください。PDFの作成が困難な場合、ワードファイルのみでも結構です。

### 2) 要旨の様式

#### ①用紙サイズ・枚数

1発表につきA4サイズ1ページの横書きです。厳守してください。

#### ②余白

上下左右25mm（目安）

#### ③レイアウト（別紙も参照してください）

##### ア. タイトル等

- ・分類：9ポイント明朝 左詰（「実践報告」または「自由研究」のいずれかを記載）
- ・主題：12ポイントゴシック 中央揃え
- ・副題：10.5ポイントゴシック 中央揃え
- ・所属・氏名・会員番号：10.5ポイント明朝 全体で右詰
- ・キーワード（3つ）：9ポイント明朝 中央揃え

※以上を用紙の上側に罫線で囲んで記載してください。

##### イ. 本文

- ・見出し：10.5ポイントゴシック
- ・本文：10.5ポイント明朝
- ・文字数および行数：40字35行（若干の調整は可）

#### ④要旨の構成（見出し）

##### 【実践報告の場合】

1. 目的、2. 倫理的配慮、3. 実践の紹介、4. 考察の4項目。実践の紹介の詳細はとくに定めていませんが、実践の具体的内容（支援方針、支援の経緯など）とその結果などに焦点をしぼり、記述してください。

## 【自由研究発表の場合】

1. 研究目的、2. 研究の方法、3. 倫理的配慮、4. 研究結果、5. 考察の5項目。

### ⑤倫理問題

- ・事例等の記述にあたっては、プライバシーの保護、関係者の承諾等、倫理的配慮がなされていることを必ず記載してください。人名、地名、職場名、学校名等の固有名詞は使用せず、A県、B市、Cさん、D施設などと表記し、実際のイニシャルは使用しないでください。
- ・調査を伴わない文献研究の場合でも、研究の遂行にあたって倫理的配慮がなされていることを必ず記載してください。

### 3. 発表要旨の送付

#### 1) メールの件名

第10回 大阪社会福祉士学会発表申し込み（発表責任者をフルネームで）

例：第10回 大阪社会福祉士学会 発表申し込み（社福太郎）

#### 2) 発表者の基本情報（メール本文）

①報告の種類（実践報告または自由研究発表）、②氏名、③支部・所属、④連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）、⑤会員番号を、必ず記入ください。

#### 3) 受付および発表確認

申し込みメール受領後、本会調査研究部会における審査のうえ、11月12日までにメール等で受付確認の返信をいたします。修正が必要な場合、あわせて連絡します。連絡がない場合は、速やかに問い合わせください。

#### 4) 締め切り日

2022年11月5日（土）23時

#### 5) 送付先および問い合わせ先

res.oacsw@gmail.com（生涯研修センター調査研究部会）宛

### 4. 発表について

発表時間は20分、質疑応答10分の計30分です。

※発表者は会場にて発表していただきます。

※発表順については後日お伝えします。

※当日配布資料がある場合は、各自でご用意ください。大会事務局ではコピー対応致しません。（必要部数は学会運営委員会からご連絡いたします。）

※コロナウイルス感染の状況により、オンラインによる開催に変更する場合がございます。

以上